

【HySecure】SSL証明書の適用方法

2026/09/17 20:27:09

記事印刷

区分:	ACCOPS FAQ::03. 各種設定方法	投票:	0
ステータス:	公開 (全員)	結果:	0.00 %
言語:	ja	Last update:	2026/05/28 - 20:10:53

キーワード

クロスルート証明書

症状 (公開)

問題 (公開)

解決 (公開)

HySecureへSSL証明書を適用する方法をご説明いたします。

【概要】

HySecure Gatewayは、初期状態では自己証明書が設定されています。そのため、主にブラウザ経由でHySecure Gatewayへ接続すると、「この接続ではプライバシーが保護されません」のような警告が表示されます。これを解消しより安全にアクセスするには、信頼されたCAや第三者の認証局によって署名された証明書を使用することができます。

【CSR (Certificate Signing Request) の生成】

HySecureでは、CSR (Certificate Signing Request) の生成機能を提供しています。

(CSRの生成方法)

HySecure管理コンソールへアクセスします。[Settings]->[General Settings]->[SSL Certificate]->[Generate Certificate Signing Request(CSR)] をクリックします。CSR作成に必要な情報を入力し、[Submit] をクリックします。[Download Private Key] と [Download Certificate Signing Request] をクリックし、プライベートキーとCSRファイルをダウンロードしてください。

- ・ Privatekey.pem
- ・ CertificateReq.csr

【SSL証明書の適用】

SSL証明書の適用は、HySecure管理コンソールより実施します。

重要：

SSL証明書を適用するには、HySecureサービスのステータスを「Configuration State」に変更する必要があります。HySecureサービスのステータス変更を行うと、ユーザアクセスができなくなります。そのため、サービス影響がない時間帯での実施が推奨となります。

(SSL証明書の適用方法)

HySecure管理コンソールへアクセスします。HySecureサービスのステータス変更 (Configuration Status)

[Settings]->[Services Config]->[Gateway State]->[Configuration State]->[Apply] をクリックします。

(注意：Configuration Stateにするとユーザアクセスができなくなります。)[Settings]->[General Settings]->[SSL Certificate]->[Upload Certificates in PEM format] をクリックします。証明書、中間証明書とルート証明書及びプライベートキーの内容を入力し、[Submit] をクリックします。

- ・ 中間証明書がある場合は、中間証明書を上に、ルート証明書を下に結合して記載してください。
- ・ クロスルート証明書がある場合は、以下の順序で結合して記載してください。

- Server Certificate (サーバ証明書)
- Intermediate CA cert (中間証明書)
- Cross-root certificate (クロスルート証明書)

証明書適用が成功した旨のメッセージが表示されることを確認します。HySecureサービスのステータス変更 (Run Status)

[Settings]->[Services Config]->[Gateway State]->[Run State]->[Apply] をクリックします。SSL証明書が正しく適用されたことを確認します。

【公式Webヘルプ】

画面キャプチャも含めた手順詳細は、以下の公式Webヘルプをご参照ください。

[1]External SSL Certificate

[1] https://docs.accops.com/hysecure_7_3/common_pages/settings/general_settings/external_ssl_certificate.html

Related Product, Service (公開)